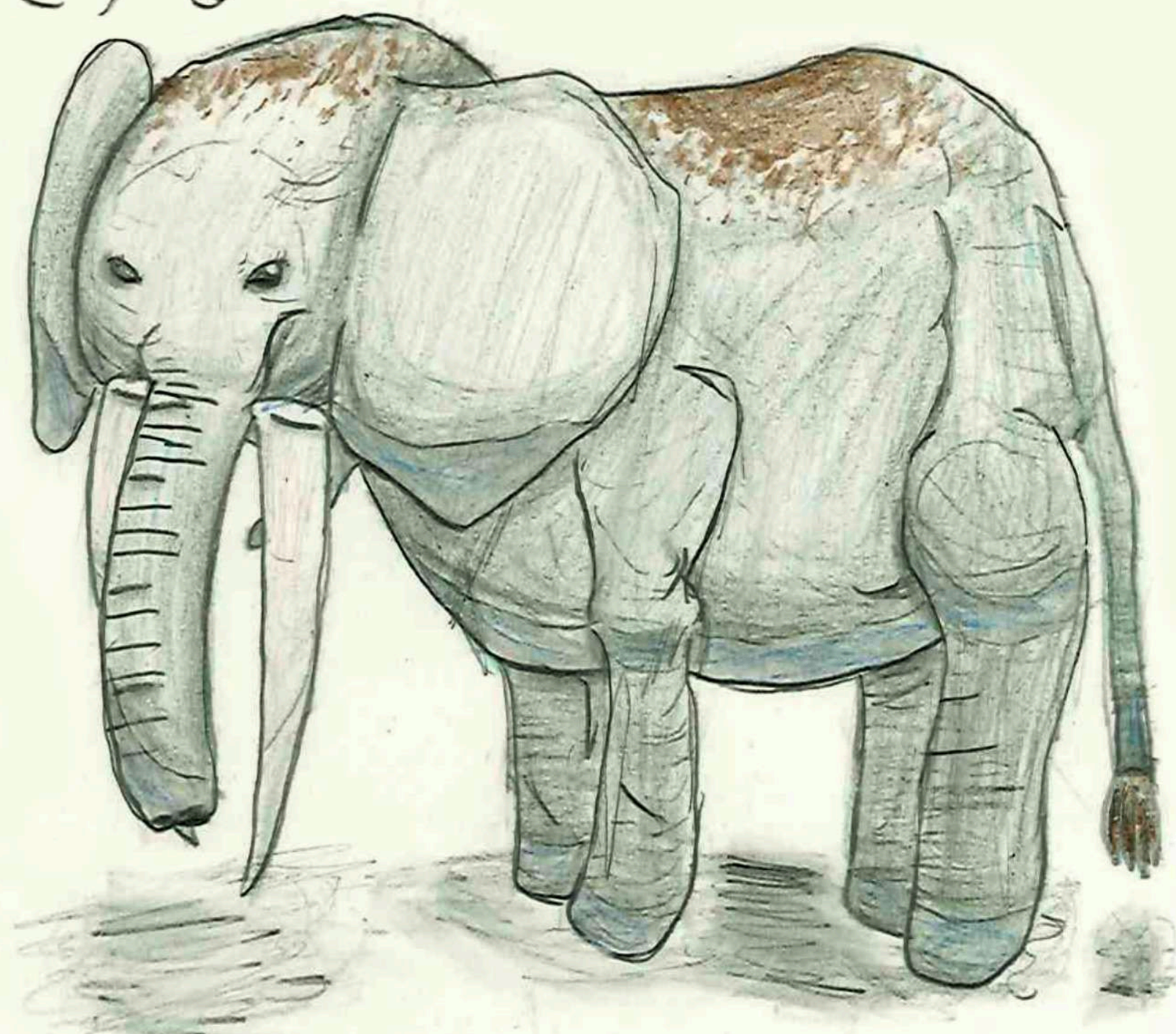


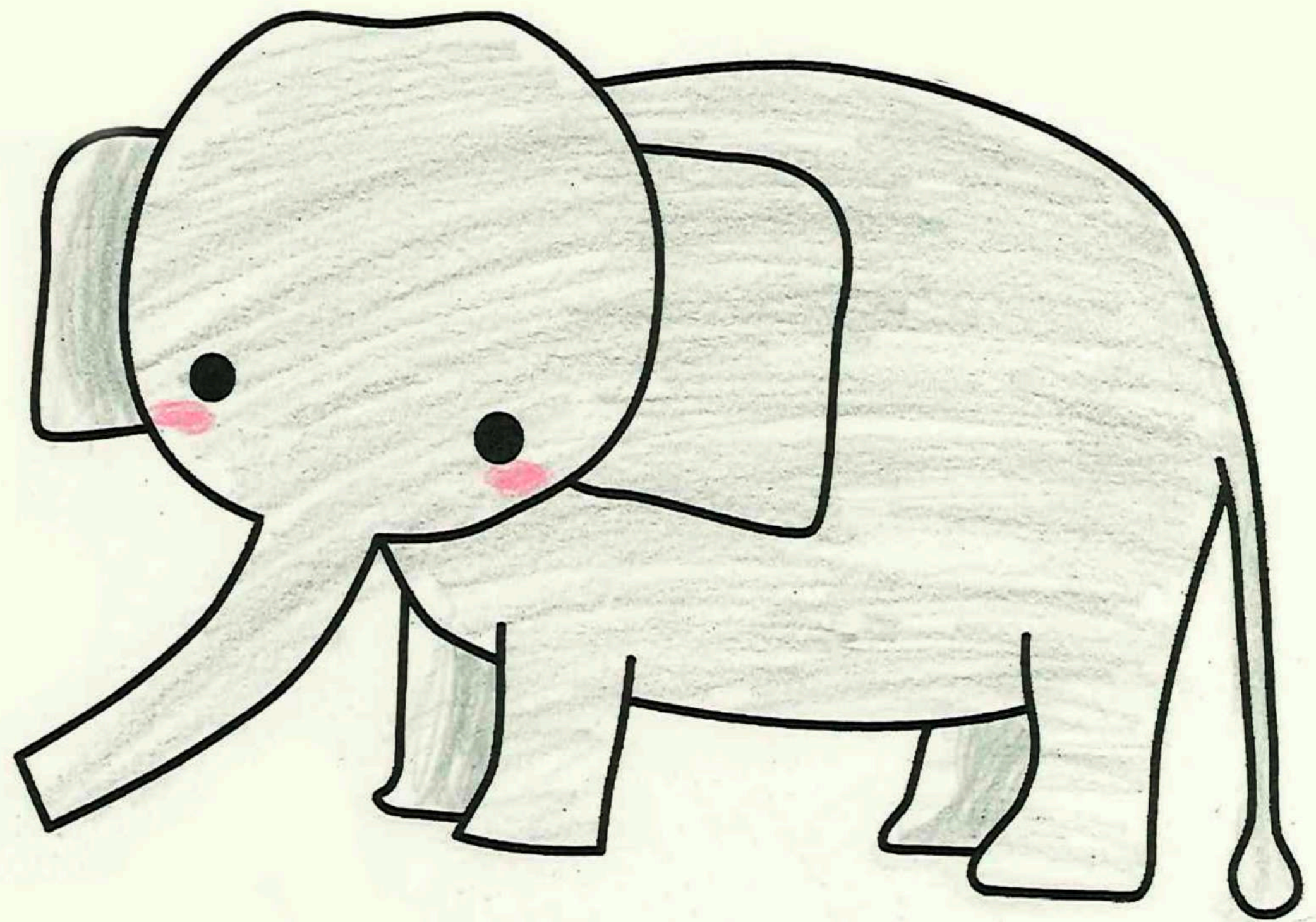
ボルネオゾウのレスキュー大作戦！

- ① ゾウの生きる場所を作って、人とゾウを分ける
- ② プランテーションを2階建てにする
- ③ プランテーションをかべで分割して、やしの実を取った後の火田をゾウに解放する。そこからゾウが葉を食べたら、また同じ場所にパームヤシの木を植える

☆しせつを作るのはお金がたくさんかかるので、クラウドファンディングで協力者をぼしめようする



教えてもらったことも友達に伝えてみんなでも協力して象を守りたい。
木のマークがあるものをせ、きょく的に置く
象が使っている道などは開発もあまりしない。

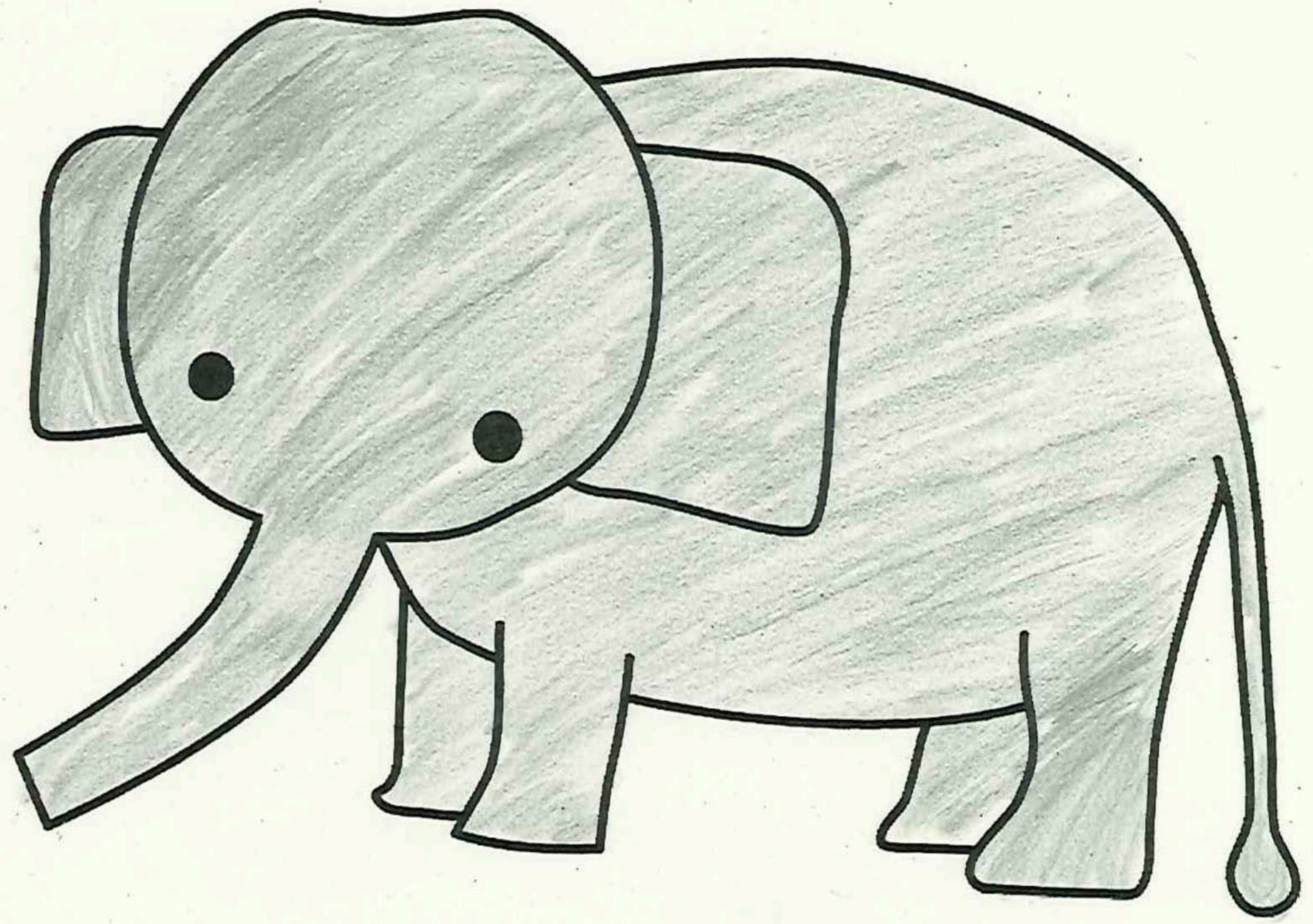


学校名: 蒲町小学校

1 学年: 5年

1 氏名: 熊谷乃奈

「ボルネオゾウレスキュー大作戦！」にさんかして、動物の大セカサが、よくわかりました。動物と人間が、あらずないで、くらすには、動物に関するワークショップをたくさんひらいて、みんなに、動物の大セカサを、してもらえは、いいと思います。ゾウだけでなく、ほかの動物のワークショップをちがう動物園でも、開けば、いいと思います！



学校名: 八ヶ岳市番小学木交

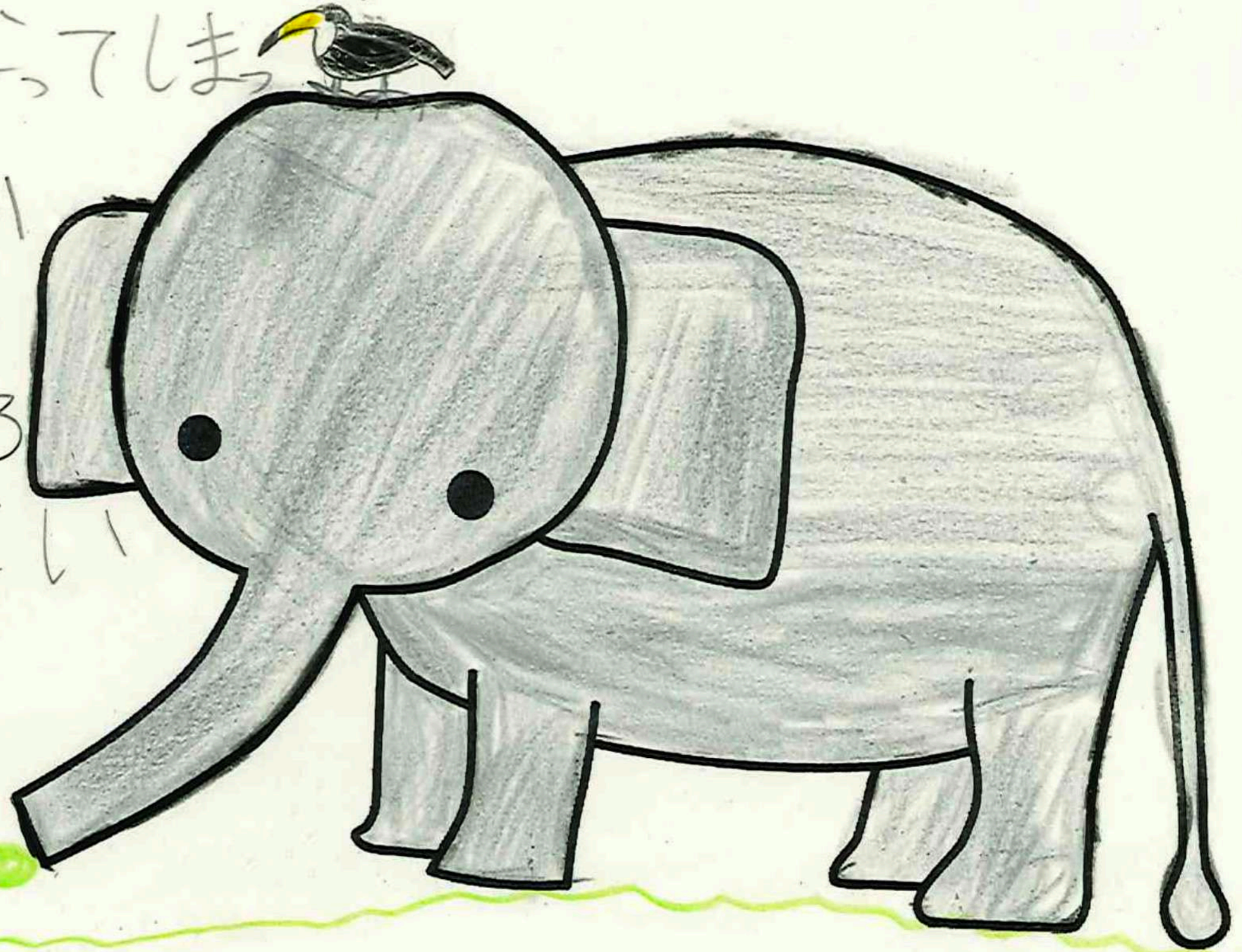
| 学年: 四年生

| 氏名: 小笠原 貴子

。ゾウがどくさつされたり、赤ちゃんゾウ
だけ生きのこったえいぞうを見ておどろき
ました

。ゾウが人をおそったりアブラヤシを食べてし
まうのは、ね。たいうりんの木を植物園にして
ゾウの食べ物がなくなってしまう
たからです

。パーム油は人間にか
かせないもので、ポテ
トチップスやアイスなど、いろ
いろ使う物に使われてい
ます。



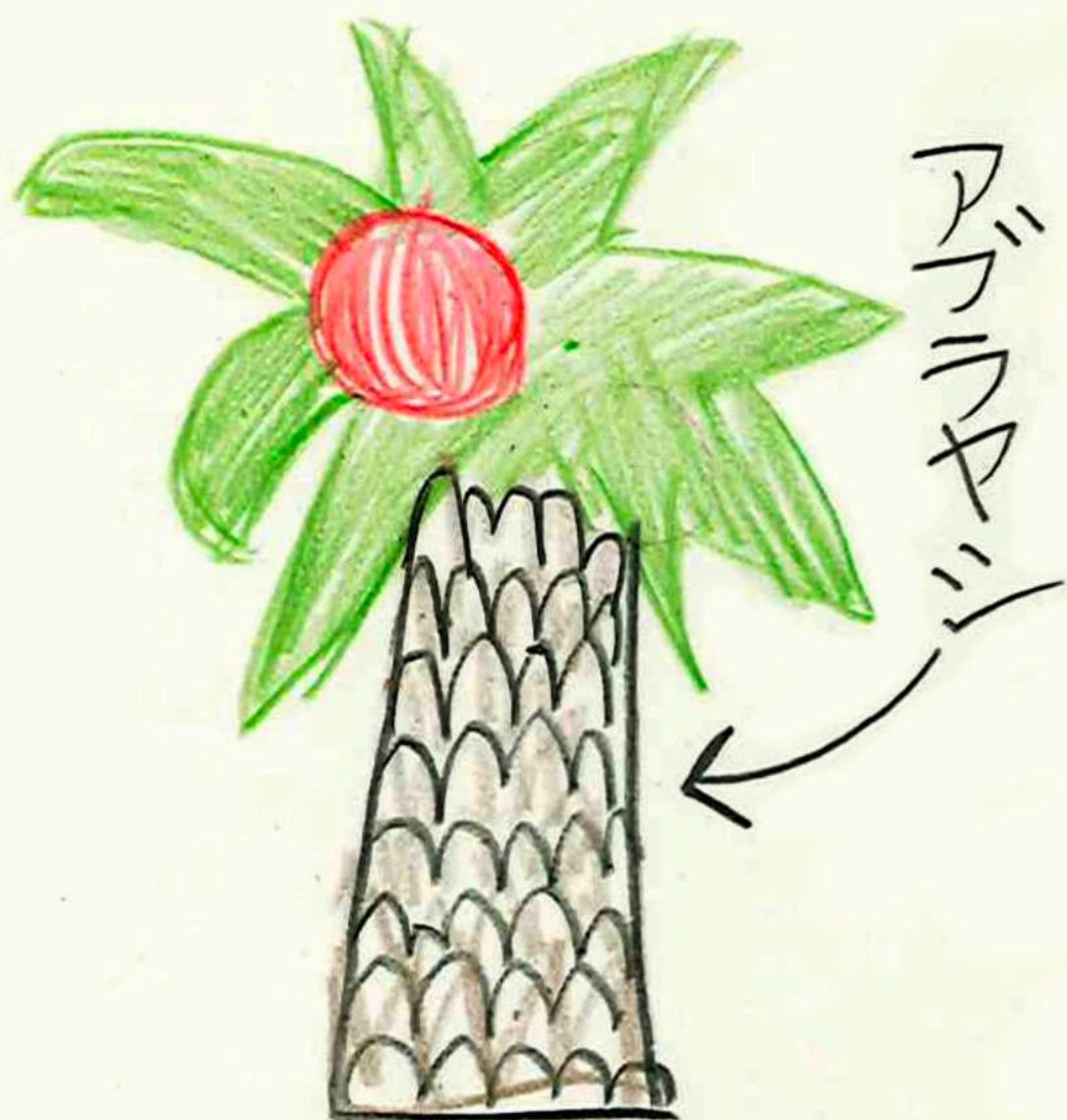
人間とゾウがどうやったらいっしょにくらせるか

自分の考え

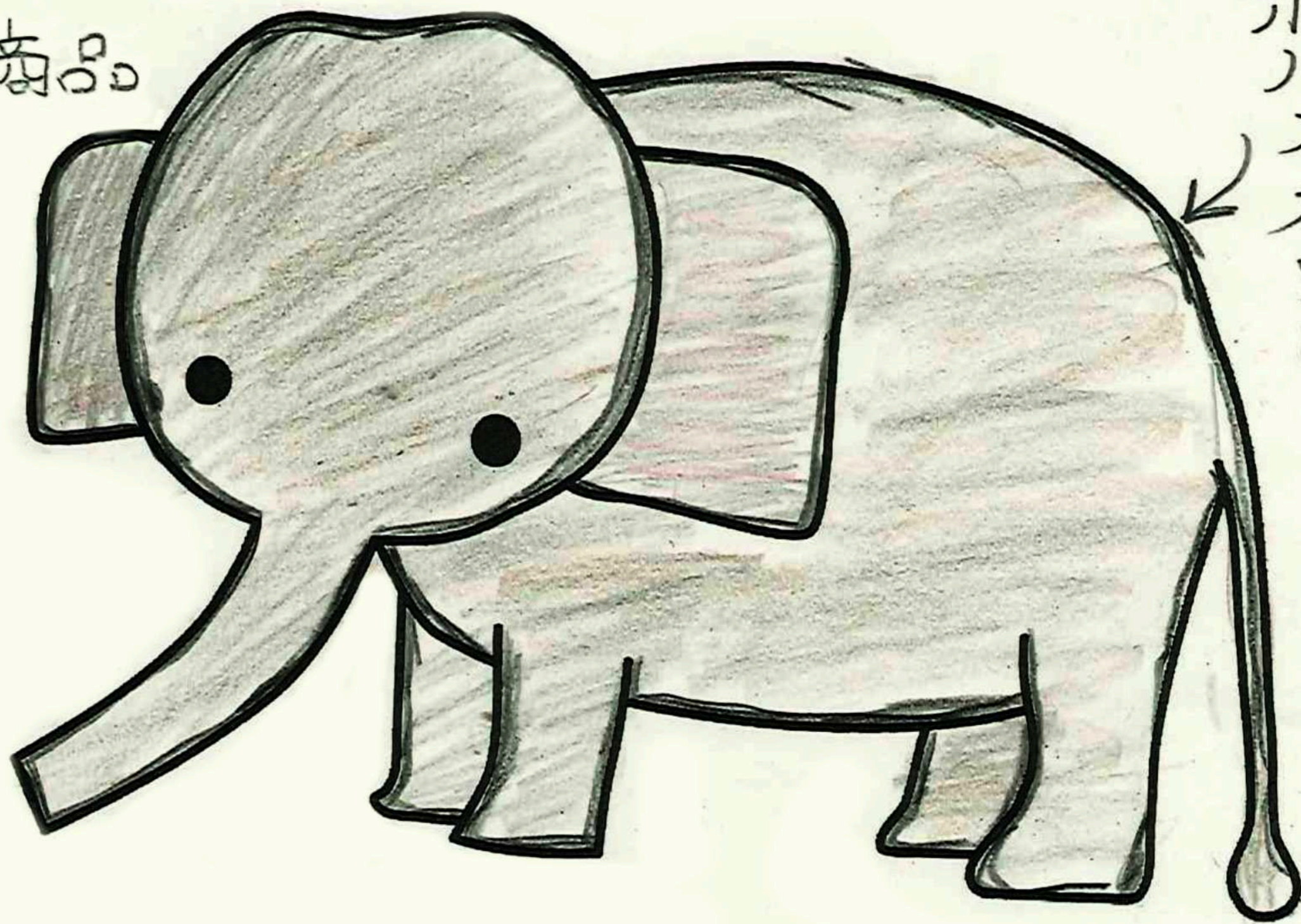
ゾウはゾウの場所をつくりそこに、アブラヤシをうえ、そこでくらせるようにする。
人間は電気さくではなく、ゾウも安全なさくをつくる。
おたがいを助け合って、どちらのむがいを少なくする。

自分ができること

なるべくにんしょうマークがついた商品
をえらぶようにする。



アブラヤシ



ボルネオゾウ

学校名: 仙台市立八幡小学校

1学年: 4年生

1氏名: 佐々木 月葉